

滑川市の歌（改訂版）

作詞 高島高

作曲 信時潔

一

霊峰立山おごそかに
いま朝明けの陽にはえる
ひびきてやまぬ有磯海
悠久の道教え打つ
ここに立ちたる栄光の
ああ われらの市 滑川
たたえんわれらの市 滑川

二

日に日に新たに栄えゆく
葉の都の名は高く
国の本なる農産は
広く日本(※)に覇を称う
ここに立ちわたる栄光の
ああ われらの市 滑川
たたえんわれらの市 滑川

三

世界に比もなき蜃いか
海の神秘か蜃気楼
自然の美観にめぐまれて
正義進取の意気高し
ここに立ちわたる栄光の
ああ われらの市 滑川
たたえんわれらの市 滑川

※二題目の歌詞の一部に、現在では不適切とされる文言があったため、市制 55 周年の節目を契機に、作詞の趣旨、歌詞の流れなどを考慮し、最小限の改定を行ったもの。

「裏日本に」→「広く日本に」